

2002年3月28日

LAND AXIS TOWER

明治生命さいたま新都心ビル「ランド・アクシス・タワー」竣工

明治生命保険相互会社（社長 金子 亮太郎）が「さいたま新都心」に建設中の超高層オフィスビル、明治生命さいたま新都心ビル「ランド・アクシス・タワー（LAND AXIS TOWER）～ 愛称：L.A.タワー」が3月29日に竣工いたします。

ランド・アクシス・タワーが立地する「さいたま新都心」は、地勢学的に関東の中心であるとともに、関東地域行政の中核機能を担い、北関東のみならず上越・信越・南東北を含む広域エリアの重要拠点都市として位置付けられています。また、昨年5月に浦和・大宮・与野の3市が合併して誕生した100万人都市「さいたま市」の中央に位置し、新しい市の重要な機能・役割を果たしていくものと期待されています。ビル名称のランド・アクシス（LAND AXIS）は、「大地の軸」という意味で、関東の中心に位置する大型超高層ビルを象徴するものです。

地上35階、地下3階建て、高さ約168mのビルは、時代の先端をゆく機能性・快適性・安全性を兼ね備えた、まさに「県下No.1」の超高層オフィスビルとなります。

本ビルは、さいたま新都心の都市機能のひとつである業務機能の受け皿として重要な役割を担います。また、JR「さいたま新都心駅」の駅前に位置することから、ビル敷地内に駅と直結した歩行者デッキや駅前広場を整備し、新都心の都市基盤の形成にも貢献しています。

本ビルの完成により、合同庁舎方面への歩行者デッキや商業施設もオープンすることとなり、新都心の利便性と賑わいが格段に向上します。

また、ランド・アクシス・タワーに一流のビジネス機能が集積することにより、街としてのポテンシャルが一層向上し、新都心のさらなる発展に寄与できることを期待します。

なお、本件に関しては、日銀金融記者クラブ、埼玉県庁記者クラブで本日発表しています。

交通至便なビジネス拠点立地

「さいたま新都心」の玄関 JRさいたま新都心駅からわずか徒歩1分。L.A.タワーのエントランスと駅コンコースは、シェルターのある歩行者デッキで直結し、雨天時でも雨に濡れず快適にアクセスできます。新都心駅には、宇都宮線、高崎線、京浜東北線が停車し、各方面への優れた利便性を有しています。東北・上越・長野方面へも便利です。新幹線大宮駅へはオフィスからホームまで約10分、移動のしやすさなどを考慮すると大宮既存市街地より遥かにスムーズです。

さいたま新都心は広域幹線道路との連絡にも優れ、新都心内に建設される首都高速道路の出入口により、東京都心とも短時間で結ばれます。また、敷地内にある西口駅前広場からは成田・羽田空港行き的高速バスのほか、タクシーや路線バスが利用できます。

充実したオフィスサポート機能

ビル内の店舗ゾーンである「ランド・アクシス・ガーデン」(別紙参照)には、レストラン、カフェテリア、和風飲食店、コーヒーショップという多彩な飲食店舗のほか、書店とコンビニエンス・ストアを設け、ビジネス活動をサポートします。また22階には様々なタイプの貸会議室があり、社内会議室のような便利さで、用途に合わせてご利用いただけます。

新都心の中心に位置するL.A.タワーは周辺施設の利用にも便利です。隣接するけやきひろばには、飲食・物販店舗を中心に約20店舗。周辺街区には郵便局、銀行等の金融機関、ホテル、ショッピングセンター、飲食店などがあり、ビジネス拠点としての快適さは格別です。

オフィスビルとしての確かな基本骨格

超高層ビルならではの眺望を重視した明るく快適な執務空間とするため、事務室の窓は天井までの大開口とし、視界を遮る部材も最低限に抑えられています。また、ビルの第一印象を決定するエントランスは、天井高16mを超える大空間。溢れる自然光と開放感がもたらす質の高さとグレード感は、他では例を見ない心地よさです。

基準階は400坪を超える一体空間で、奥行き16mの無柱スパン、天井高2.8m、10cmのOAフロアというゆとりある仕様は、様々なレイアウトやニーズの変化に対応可能です。エレベーターロビーやトイレなどの共用部にも十分な自然光を採り入れ、明るく快適な環境を提供しています。

さらに、電気容量の増強、空調機の増設、通信キャリアの選定、光ケーブルへの接続、社内LANの構築、重荷重家具の設置、独自のセキュリティ管理など入居者の様々な要望に対応できる高いフレキシビリティを有しています。

抜群の災害対策・環境対策

災害に対する対応力の高さも特徴のひとつです。堅牢な共同溝などの高規格インフラを有するさいたま新都心のまちとしての安全性と、ビル側の万全な備えが両輪となって大きな安心感をもたらします。制振構造を採用し阪神大震災級の地震でも十分な耐震性を発揮する高規格の構造体に加え、万一、ライフラインが途絶えた場合でも入居者が防災拠点として活動できるように、エレベーターや給水ポンプを稼働させる非常用電源、飲用水、トイレ洗浄水などを備え、災害時の建物基本機能を確保しています。

また、環境対策も重視しています。地域冷暖房の導入、自然採光の積極的活用、雨水・中水の利用、断熱効果の高い複層ガラス、外気冷房や個別制御可能な空調方式の採用など、環境負荷低減および省エネルギー対策に十分配慮しています。

【 建築概要 】

建物名称	「明治生命さいたま新都心ビル ランド・アクシス・タワー」	
所在地	埼玉県さいたま市大字上落合2番地40	
構造・規模	鉄骨造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造 地下3階、地上35階、塔屋2階	
敷地面積	7,035㎡	
延床面積	81,676㎡	
施設	貸室	概要
オフィス	42,000㎡ (12,705坪)	・基準階：貸室面積 約1,450㎡(440坪) 天井高2.8m、OA707 10cm
店舗等	2,430㎡ (735坪)	・1~2階：飲食店、書店、コンビニ・ストア ・22階：貸会議室
駐車場	344台	
設計監理	(株)日建設計	
施工	鹿島建設(株)、大成建設(株)、(株)大林組、戸田建設(株)、 新日本製鐵(株)、安藤建設(株)、関東菱重興産(株)、 初雁興業(株)、(株)熊谷組、伊藤組土建(株) 共同企業体	
竣工日	2002年3月29日	

以上

明治生命さいたま新都心ビル ランド・アクシス・タワー
ランド・アクシス・ガーデン 店舗一覧

業種 / 階	店舗名 / 企業名	面積 / 席数	営業時間	店舗概要
レストラン (2階)	「 Cafe Park 」 (カフェ パーク) ロイヤル株式会社	312㎡ 130席 + テラス 80 席	7:30 ~ 23:00	モーニングからディナーまで気軽に楽しめるオープンテラス併設の明るく健康的なカフェレストラン。テーマは「公園」です。コックが作る洋食・イタリアン・麺・丼など幅広い料理を提供、テイクアウトや予約にも対応いたします。
コーヒーショップ (2階)	「 EXCELSIOR CAFFE 」 (エクセルシオール カフェ) 株式会社ドトールコーヒー	122 ㎡ 42 席	7:30 ~ 22:30	本格的エスプレッソを使った豊富なラテと、手作りのイタリアンサンドを、店内のほか、テイクアウトでも。官庁街区に通じる自由通路の「辻」に位置し、待ち合わせや小休憩に便利です。
カフェテリア (1階)	「 All-Day Avenue 」 (オール デイ アベニュー) カフェテリア&ラウンジバー 株式会社ニユートーキョー	662㎡ カフェテリア 187 席 + ラウンジ 56 席	カフェテリア(土日祝 休) 11:30 ~ 14:00 17:00 ~ 22:00 ラウンジ(日祝 休) 8:00 ~ 20:00 (土) 10:00 ~ 18:00	L.A. ガーデン最大の飲食店。ビル入居者をはじめ、一般来街者も利用でき、昼食、喫茶、夕食から個室での大小パーティまで、多様な都市生活をサポートします。イタリアンカジュアルのインテリアも魅力です。
和風 飲食店 (1階)	「 日本海庄や 」 ランド・アクシス・タワー店 株式会社かんなん丸	164 ㎡ 95 席	11:30 ~ 23:00	ゆったりとくつろげる空間で、活きのいい海の幸を豪快に、そして繊細に楽しめる。有機野菜など食材本来の味を追求した料理を提供します。
和風 飲食店 (1階)	和食や 「 味楽 」 Aji Shiori 株式会社サイホー	162 ㎡ 77 席	11:30 ~ 14:30 16:30 ~ 23:00 (ラストオーダー 22:45)	老舗料亭の外観とモダンな内装空間のミスマッチが楽しい。手頃な価格で旬の味覚が味わえ、接待から友人達の会食、デートまで幅広く利用できます。
コンビニエンス ストア (1階)	「 am/pm 」 さいたまL.A.タワー店 株式会社am/pmジャパン	198 ㎡	7:00 ~ 23:00	オフィスワーカーに必要なアイテムがほとんど揃う新都心最大の大型コンビニ。ニーズを先取りした品揃えを積極的に展開。
書店 (1階)	「 Book Depot 書楽 」 L.A.タワー店 株式会社書楽	115 ㎡	8:00 ~ 23:00	日本最大級の書店である北与野駅前本店にある 80 万冊の書籍を店内端末で検索できます。本店在庫品は、書籍はもちろん文具・CD 等も当日お渡しすることができます。